

SUMU/TIMES

The Press to inform real estate information

No.21

個の力を集結し、多岐に渡る不動産をカバー



半期の実績で全国1位を誇る
積水ハウス不動産東北株式会社の
仙台営業所。トップの成績を叩き出す
日々の取り組みをインタビュー！

積水ハウス不動産東北株式会社 仙台営業所

所長 高橋 康文 YASUFUMI TAKAHASHI

(写真上段の左から2番目)

2006年入社。福島県郡山市にある積水ハウス不動産東北株式会社郡山営業所で10年間所長を務め、1年半前に仙台営業所の所長へ就任。若きリーダーとして営業の最前線で多岐に広がる販路を開拓し、多彩な不動産の仲介や買取を推進する。

仙台でどこよりも買い取る不動産会社を目指して 多岐のネットワークを構築し、全国1位に輝く！

積水ハウス不動産グループの2023年2～7月の半期における実績で、仙台営業所は「手数料の部（仲介手数料+販売用不動産粗利+紹介料）で全国1位に輝くことができました。全国1位の背景には大型不動産の取引が倍増していることが影響しています。仙台営業所では従来から取り扱ってきた居住用物件に加え、最近では3億～4億円規模の事業用物件を取り扱うことが多くなりました。

大型不動産を積極的に購入できるようになったのは、やはり「購入希望者様のネットワークを構築できたこと」が一番の秘訣と言っても過言ではありません。既存オーナー様だけでなく、視点をガラッと変えて今まで関係性のなかった郊外エリアの富裕層へアプローチし、購入希望者様をリスト化。売却先をすぐにイメージできるからこそ、宅地分譲・中古住宅・マンションの1室だけでなく、

1棟マンションやアパート、工場及び倉庫用地、ビルを買うなど次第に大型物件の購入や売却に関するノウハウが蓄積され、スピード感を持った対応ができるようになりました。特に仙台は東北の中でも中心地だからこそ優良物件が集中しています。行動力やマーケティングセンスなど従来の型にはまらない若いメンバーが揃う仙台営業所の特徴を活かして、今期も全国1位を目指します！

積水ハウス不動産東北株式会社 仙台営業所の営業メンバー



秋村 空 TAKASHI AKIMURA

どんな不動産の売却もお気軽にご相談ください！



岩尾 元気 GENKI IWAO

大型の不動産の売買もお気軽にお任せください！



阿部 勇汰 YUUTA ABE

2年目の今年は臆することなく、挑戦します！



高橋 由佳 YUKA TAKAHASHI

賃貸から仲介へ異動し、仲介の楽しさを実感しています！



大宮 拓輝 HIROKI OOMIYA

1年目の新入社員ですが、どんどん吸収して成長を目指します！

地域 No.1 の総合不動産会社を目指して

全国 1 位の仙台営業所で躍動する 若きホープたちの声



【個人表彰】手数料の部（仲介手数料+販売用不動産粗利+紹介料）**全国3位**

岩尾 元気 GENKI IWAO

(2023年2月～7月の半期)

まずは、どれほどお客様に貢献できたか。

GIVE の精神の先に結果が付いてくる。

「数字を追い求めず、人として大きくなること」をモットーとしており、「何かあったら岩尾さん」とお客様に感じていただける不動産業界の世話人になることが目標です。今後は所長や各メンバーの魅力を吸収しながら、不動産の売買のほか、法人売買やM&A、事業承継に関する知識を身に付けるなどフィールドを広げていきたいです。

【個人表彰】新人の部 **全国2位** (2022年8月～2023年1月の半期)

阿部 勇汰 YUUTA ABE

誰よりも行動したかどうか。

バイタリティを武器に、駆け回った1年目。

拙い武器しか備えていないなか、どうすればベストパフォーマンスを発揮できるのかを常日頃考えていました。そこで私が出した答えは「誰よりも多くの打席に立つ」ということ。数えきれないほどの不動産業者様に足を運んで情報を集めたことが結果に繋がったと感じています。物怖じしない強心臓を武器に、2年目も頑張ります！



積水ハウス不動産東北株式会社

代表取締役社長

塚田 泰之 YASUYUKI TSUKADA

トップメッセージは
二次元コードから



President Story 01 — 前編 ～学生時代から積水ハウス(株)入社まで～

北海道・北見市から、夢を描いて東京へ

私の出身地である北海道北見市は北海道の東部に位置し、女子カーリングチームの「ロコ・ソラーレ」の活動拠点として知られています。最近ではNetflixのオリジナルドラマ「First Love 初恋」の舞台として話題でしょうか。私の通っていた高校も主人公が通う高校のロケ地として登場していましたよ。大学生の頃はバイクに没頭しており、バイク仲間と北海道全域をくまなく巡るほど。国立大学では土木を専攻していましたが、どちらかと言えば私はアクティブに色

んな場所で働きたい性格でした。そのため、外構業の仕事をしていた父親の後継の予定でしたが、上京することに。

平成元年に知人からの勧めで八王子にある積水ハウス株式会社の多摩支店で働くこととなりました。技術系で入社した私はすぐに現場監督を任されることに。1人で20棟、30棟と多くの案件を抱えながら、10年間は毎日がむしゃらに働いていましたね。若い時の頑張りが、今に繋がっていると実感しています。

→次号、後編（入社から現在）へ続く



積水ハウス不動産グループ